

事業シート(平成31年度予算)

事業名	20900 総合計画推進事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	6	協働・行政	市長公約	・誰にもやさしいまちづくり(住む人が住みやすく、また、住みつけたいと思うまちが、訪れる人にとっても訪れやすいまち)への取り組みを強化し(条例の改正、ハード・ソフト事業の強化)、様々な障がい(認知症、発達障がい、LGBTなども含む)で支援や配慮を必要とする方々が暮らしやすいまちを目指します。
	款	2	総務費	個別分野		3	行財政運営							
	項	1	総務管理費	施策概要		1	効率的・効果的な行政運営の推進							
	目	9	企画費	根拠計画		まち・ひと・しごと創生総合戦略								
担当課	企画課・ブランド戦略課・海外戦略課		内線	2434										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 総合計画に基づく計画的な行政運営を着実に推進する。 近隣自治体と連携して共通する課題に取り組む。 年齢、性別、障がいの有無などに関わらず誰もが安心して暮らせる環境を整える。 地方創生を推進する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 市民アンケート、事業評価、実施計画ローリング等により総合計画の進捗管理を行う。 県及び飛騨3市1村が連携して飛騨・世界生活文化センター活用推進協議会事業を実施する。 ユニバーサルデザインに配慮された施設の認定や啓発資料の活用等により、誰にもやさしいまちづくりを推進する。 まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく各種事業の推進及び評価・検証を行う。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標
事業評価の実施	376事業		-
誰にもやさしいまちづくり条例に基づく認定件数(累計)	59件		70件

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		22,184	19,547	40,987			
特定財源	国費(飛騨地域創生連携事業費 1/2)		4,771	5,360			
	県費						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	4,800	2,500	3,700			
一般財源		17,384	12,276	31,927			
個票枝番	主な事業内容						
	総合計画の推進	264	146	10,804			
	飛騨地域創生連携協議会負担金	12,100	10,223	12,300			
	地方創生に関する有識者会議	370	230	370			
	誰にもやさしいまちづくりの推進	110	64	3,830			
	飛騨・世界生活文化センター活用推進協議会負担金	7,900	7,754	7,900			
	児童生徒等の重大事態調査委員会			165			
	高山駅西地区のまちづくり検討			5,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		36,700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
26,202	25,010	25,010	△ 15,977	
5,823	6,000	6,000	640	
	1,100	1,100	△ 2,600	
20,379	17,910	17,910	△ 14,017	
査定額	説明			
3,002	第八次総合計画の見直し			
12,150				
390				
833				
7,900				
165				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 総合計画審議会の開催(1回)、市民アンケートの実施、事業評価の実施、実施計画のローリング 飛騨・世界生活文化センター活用推進協議会事業に58,607人が参加・来場 誰にもやさしいまちづくり推進会議の開催(1回) 誰にもやさしいまちづくり条例に基づきユニバーサルデザインに配慮された3施設を認定 市内小学6年生を対象に誰にもやさしいまちづくり学習資料を作成・配付 地方創生に関する有識者会議の開催(3回) 総合教育会議の開催(3回)、高山市児童生徒等の重大事態調査委員会設置条例の制定
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 市民アンケート、事業評価、実施計画ローリング等により総合計画の進捗管理を行った。 決算から予算に連動した審査資料となるよう事業シートを見直した。 誰にもやさしいまちづくり推進指針の見直し等の進め方について方針決定を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 総合計画の中間見直しを進める。 誰にもやさしいまちづくり推進指針等の見直しを進める。 高山駅西地区のまちづくり検討を進める。 <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・第八次総合計画の見直し
担当課 予算要求ポイント	・第八次総合計画の見直し等に要する経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度予算)

01_企画課 2

事業名	20930 大学連携推進事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	6	協働・行政	市長公約	<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校・高等学校が大学と連携できる機会(小中学生や高校生と大学生が一緒に地域のことを考える機会など)を強化し、教育の高度化を図ります。 ・関係人口(高山市に関わりを持ち、短期間でも居住する人口=大学生、企業インターンシップ、研究者、他)増加による地域活性化を目指します。ほか
	款	2	総務費		個別分野	3	行財政運営						
	項	1	総務管理費		施策概要	1	効率的・効果的な行政運営の推進						
	目	9	企画費		根拠計画								
担当課	企画部 企画課	内線	2434										

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・大学との連携の強化を図り、若者(市外学生)のUJターンや地元定着を促進する。 ・大学の持つ高度かつ専門的な知見を活用し、当市における政策形成能力を向上させる。 ・大学連携による地域産業の活性化やブランド力の強化を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・大学連携センターの設置・運営に対する助成 ・大学連携センターへの調査研究業務の委託 ・連携大学等との検討会議の開催 ・連携大学等が活用できるサテライトキャンパスの設置・運営 ・産学金官連携による新製品開発等に対する助成
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29		H30			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	17,000	15,062	15,700			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	2,800	4,300	2,100			
一般財源	14,200	10,762	13,600			
個票枝番	主な事業内容					
	大学連携センターに対する助成	9,500	7,826	8,600		
	大学と連携した調査	5,000	5,000	5,000		
	サテライトキャンパスの設置・運営	2,050	1,962	1,980		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額		19,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
18,500	19,700	19,700	4,000	
18,500	1,300	1,300	△ 800	
18,500	18,400	18,400	4,800	
査定額	説明			
12,600	商工費より産学金官連携促進事業を移行			
5,000				
1,980				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年6月、一般財団法人飛騨高山大学連携センターを設立 ・大学活動を誘致する大学コミッション事業により32大学、約1,000人の大学教授や学生を受け入れ ・連携大学等(11大学)を招へいし、平成30年2月に大学連携会議を開催
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・大学連携センターによる大学活動への支援により、多くの大学教授や学生を高山へ呼び込むことができた。 ・大学と連携した調査研究により、地域の魅力向上に向けた取り組みを進めることができた。 ・学長クラスが高山で一室に会する機会の創出により、連携大学等との一層の関係強化を図ることができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、大学活動の誘致や大学と連携した調査研究、市の政策形成への活用を進める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・大学連携の推進
担当課 予算要求ポイント	・大学連携センターの運営に必要な経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

01_企画課 2

20930

事業シート(平成31年度予算)

事業名	20950 若者等活動拠点施設整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	3	教育・文化	市長公約
			款	2	総務費		個別分野	2	生涯学習	
			項	1	総務管理費		施策概要	1	学習機会の充実	
			目	9	企画費		根拠計画			
担当課	企画部 企画課	内線	2434							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 次代を担う若者たちが地域でいきいきと暮らし、活動することを通じ、飛騨高山に誇りと愛着を育む。 伝統的建造物群保存地区及び周辺の景観に配慮された美しい町並みを維持する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 下町エリアの使用されていない町屋を活用し、若者等がいきいきと活動できる拠点施設を整備する。
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		H29		H30		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
				190,330		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(景観まちづくり刷新事業雑入、公共施設整備基金繰入金)			95,000		
一般財源				95,330		
個票枝番	主な事業内容					
◎ 1	改修整備、備品購入(H30:土地・建物の取得)			175,000		
	設計・監理委託			15,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額		206,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
207,000	206,500	206,500	16,170	
97,400	185,000	185,000	90,000	
109,600	21,500	21,500	△ 73,830	
査定額	説明			
200,000				
4,700				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 若者の活躍するまちづくり
担当課予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 若者等活動拠点施設の改修整備、監理等に要する経費を計上

財務部査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 積算内容を精査
市長査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおり

主要事業個票(平成31年度予算)

01_企画課.4

事業名	20950 若者等活動拠点施設整備事業費	区分	<input checked="" type="checkbox"/> H30新規	<input type="checkbox"/> H31新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	企画部 企画課
枝番・内容	1 改修整備、備品購入(H30:土地・建物の取得)		<input type="checkbox"/> H30拡充	<input checked="" type="checkbox"/> H31拡充		款	2	総務費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	総務管理費	内線	2434	
		<input type="checkbox"/>		目		9	企画費	作成年月	H31.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・次代を担う若者たちが地域でいきいきと暮らし、活動することを通じ、飛騨高山に誇りと愛着を育む。 ・伝統的建造物群保存地区及び周辺の景観に配慮された美しい町並みを維持する。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・下町エリアの使用されていない町屋を活用し、若者等がいきいきと活動できる拠点施設を整備する。
----	--	----	--

[参考] H29決算(Do・Check) H30.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] H30当初予算(Action) H30.3時点 (千円)

予算額	当初	175,000
主な経費	・土地建物の購入	
対前年度増減額(当初予算)		175,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

H30決算(Do・Check) H31.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

H31当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	200,000
主な経費	・改修整備 ・備品購入	
対前年度増減額(当初予算)		25,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元高校生をはじめとした若者等による施設整備・活用に向けた検討 ・土地建物の取得 	
<p>[スケジュール]</p> <p>通年 若者等による施設整備・活用に向けた検討(H29より継続) 4~6月 土地・建物の購入</p>	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業実績、評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業内容、スケジュール	
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元高校生をはじめとした若者等による施設運営、企画等の検討 ・改修整備、備品購入 所在地 下二之町6番地ほか 整備概要 耐震補強、内外装改修工事、電気設備改修工事、空調・給排水衛生設備改修工事、外構工事 	
<p>[スケジュール]</p> <p>通年 若者等による施設整備・活用に向けた検討 6~3月 改修整備、備品購入</p>	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

事業シート(平成31年度予算)

事業名	21580 ふるさと寄附推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総 計 画	基本分野	6	協働・行政	市長公約	・企業版ふるさと納税制度(行政が計画した地方創生に係る事業に対して、企業が寄附する制度)の実施に向けて、企業にも魅力がある社会貢献性の強い新規事業の企画・実施に取り組みます。
			款	2	総務費		個別分野	3	行財政運営		
			項	1	総務管理費		施策概要	4	財政の健全性の確保		
			目	15	ブランド戦略推進費		根拠計画				
担当課	企画部 企画課	内線	2436								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・高山市を応援してくださる方の想い、願いを受け止め、市を特徴付ける主要な事業を推進する。 ・財源確保を図るとともに、贈呈品の発注による地場産品、サービスの販売促進による地域内産業の活性化を図る。 ・企業とのパートナーシップによる地方創生の推進を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと寄附の申出受付、寄附金の採納 ・ふるさと寄附のPR ・寄附者への贈呈品送付、寄附金の使途等のお知らせ ほか ・企業版ふるさと納税の推進
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29		H30			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	184,750	123,594	116,480			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他()						
一般財源	184,750	123,594	116,480			
個票枝番	主な事業内容					
	ふるさと寄附贈呈品	175,000	115,375	105,000		
	ふるさと寄附PR	3,800	3,780	3,800		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額		103,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
135,500	149,480	149,480	33,000	
135,500	149,480	149,480	33,000	
査定額	説明			
119,000				
3,200				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと寄附金の採納 7,672件 275,205,460円 ・ふるさと寄附贈呈品送付件数 10,469件 ふるさと寄附贈呈品数の拡大(192→286アイテム) ・H29.10～総務省通知に基づく返礼割合の見直し(5割→3割)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・返礼割合の見直しの影響により寄附金は減少傾向にある。 ・より効果的なPR、クラウドファンディングや企業版ふるさと納税等の新たな手法の導入など、寄附者の増加につながるような取り組みを進める必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・より寄附していただきやすい環境の充実や、新たな手法の導入などについて検討を進める。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	・ふるさと納税の推進
担当課予算要求ポイント	・ふるさと寄附の推進に必要な経費を計上

財務部査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(平成31年度予算)

01_企画課_6

事業名	25100 統計調査事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	6	協働・行政	市長公約
			款	2	総務費		個別分野	3	行財政運営	
			項	5	統計調査費		施策概要	1	効率的・効果的な行政運営の推進	
			目	1	統計調査総務費		根拠計画			
担当課	企画部 企画課	内線	2434							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	<ul style="list-style-type: none"> 統計的視点から市の現状を理解する。 統計調査結果を研究活動等様々な分野で活用する。 政策立案の基礎となる統計調査業務の円滑化を図る。 	概要	<ul style="list-style-type: none"> 統計調査に従事する調査員を確保するとともに、調査員の資質向上のための研修を実施する。 各種統計における高山市の数値を取りまとめ、「高山市のあらし」として公表する。
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	H29		H30			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	140	120	140			
特定財源						
国費()						
県費(統計調査員確保対策事業費)	27	27	27			
その他()						
一般財源	113	93	113			
個票枝番	主な事業内容					
	事務費	140	120	140		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

(千円)

H31予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
140	140	140	0
27	27	27	0
113	113	113	0
査定額	説明		
140			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 統計調査員の確保(74人) 統計調査員研修会の開催(1回) 「高山市のあらし」の印刷・発行(150部)、市ホームページでの公表
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 工業統計調査、就業構造基本調査、住宅・土地統計調査(単位区設定)が適切に実施できた。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 統計調査業務を円滑に実施するため、引き続き統計調査員を対象とした研修を実施する。 「高山市のあらし」を引き続き発行するなかで、さらに見やすくわかりやすくするよう工夫する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 円滑な統計調査の実施や「高山市のあらし」発行に必要な経費を計上
財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 要求どおり
市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 財務部査定のとおりに

01_企画課_6

25100

事業シート(平成31年度予算)

01_企画課_7

事業名	25200 諸統計調査事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本分野	6	協働・行政	市長公約
			款	2	総務費		個別分野	3	行財政運営	
			項	5	統計調査費		施策概要	1	効率的・効果的な行政運営の推進	
			目	2	諸統計調査費		根拠計画			
担当課	企画部 企画課	内線	2434							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・各分野における諸事象を把握し、実態を明らかにすることにより、各種行政施策に必要な基礎資料を得る。	概要	・国・県が実施主体となる各種統計調査を実施する。
----	---	----	--------------------------

総合計画等 主な指標	H29実績	H30実績	H31目標

2.事業の実施結果等(Do)

		H29		H30			
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		4,030	3,287	8,600			
特定財源	国費()						
	県費(工業統計調査費、農林業センサス費 ほか)	4,030	3,005	8,600			
	その他()						
一般財源		0	282	0			
個票枝番	主な事業内容						
	経済センサス	30	30	100			
	工業統計・岐阜県輸出関係調査	1,070	661	1,000			
	農林業センサス			300			
	国勢調査						
	全国消費実態調査						
	住宅・土地統計調査	965	897	7,200			
	就業構造基本調査	1,885	1,699				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.平成31年度予算編成(Action)

H31予算		実施計画額		15,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
13,500	13,300	13,300	4,700	
13,500	13,300	13,300	4,700	
0	0	0	0	
査定額	説明			
2,000				
900				
8,500				
600				
1,300				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.平成29年度事業実績、評価等(Check) H30.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 工業統計・岐阜県輸出関係調査(毎年) 調査員22人 基準日H29.6.1 就業構造基本調査(5年毎) 調査員31人 基準日H29.10.1 住宅・土地統計調査単位数設定(5年毎) 調査員21人 基準日H30.2.1
評価等	・評価対象外
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H29完了 <input type="checkbox"/> H30完了予定 <p>・各種調査の要領等に基づき、正確かつ効率的に調査を実施する。</p>

5.平成30年度事業実績、評価等(Check) H31.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> H30完了 <input type="checkbox"/> H31完了予定

施策の実施方針	
担当課 予算要求ポイント	・各統計調査業務の円滑な実施に必要な経費を計上

財務部 査定の考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

01_企画課_7

25200